



大学・短期大学・専門学校を目指す3年生に大事なお知らせです!!

『日本学生支援機構(jasso)の各種奨学金』

この奨学金は、高校を卒業後、進学先で必要となるお金を奨学金で賄いたい！と考える人のために、あらかじめ予約をしておく奨学金になります。

詳しい情報は
日本学生支援機構の
HPをチェック!!



<https://www.jasso.go.jp/shogakukin/>

1. 奨学金の種類

奨学金の種類		金額（詳しくは裏面の「利用金額」を参照）	
給付奨学金（原則返還不要）		月額	支給月額は国公私の別、通学形態（自宅・自宅外）による。
貸与奨学金 （返還が必要）	第一種奨学金 （利息なし）	月額	貸与月額は、学校の種別、国公私の別、通学形態（自宅・自宅外）による。
	第二種奨学金 （利息あり）	月額	2万円～12万円の間に1万円単位で選択できる。
	入学時特別増額貸与奨学金 （利息あり）	一時金	10万円～50万円の間に10万円単位で選択できる。

給付奨学金と貸与奨学金の両方を利用することが出来ます（それぞれの基準を満たす場合に限りです）。

2. 選考基準

(1) 学力基準

奨学金の種類		学力等の基準(いずれかに該当)
給付奨学金（原則返還不要）		1. 評定平均が3.5以上 2. 学習意欲を有する
貸与奨学金 （返還が必要）	第一種奨学金 （利息なし）	1. 評定平均が3.5以上 2. 特定の分野において特に優れた資質能力を有している※ 3. 学先の学校における学修に意欲がある※ ※非課税世帯であることが条件
	第二種奨学金 （利息あり）	1. 学業成績が平均水準以上 2. 特定の分野において特に優れた資質能力を有する 3. 学業を確実に修了できる見込みがある
	入学時特別増額貸与奨学金 （利息あり）	第一種奨学金又は第二種奨学金の申込者で下記の条件のいずれかを満たす人。 1. 奨学金申請時の家計基準における認定所得金額が0（ゼロ）評価となる人 2. 「日本政策金融公庫の『国の教育ローン』が利用できなかったことについて（申告）」に次の書類を添付して提出した人 ・「国の教育ローン借入申込書(お客さま控え)」のコピー ・融資できない旨を記載した公庫発行の通知文のコピー

(2) 家計基準

家計の基準額は、世帯人員、就学者の有無等によって異なります。

計算方法が複雑なため、日本学生支援機構の「進学資金シミュレーター」でご確認ください。

<https://shogakukin-simulator.jasso.go.jp/> へアクセス

調べてみよう!

特設サイト

「高等教育への進学支援」



裏面に続きます

3・利用金額

(1) 給付奨学金の場合

区分	国公立		私立		国公立
	大学・短期大学 専修学校(専門課程)		大学・短期大学 専修学校(専門課程)		通信課程
	自宅通学	自宅外通学	自宅通学	自宅外通学	自宅・自宅外共通
第1区分	29,200円 (33,300円)	66,700円	38,300円 (42,500円)	75,800円	51,000円
第2区分	19,500円 (22,200円)	44,500円	25,800円 (28,400円)	50,600円	34,000円
第3区分	9,800円 (11,100円)	22,300円	12,800円 (14,200円)	25,300円	17,000円

(2) 貸与奨学金の場合 (金額の単位“円”は省略する)

申込時における生計維持者の収入が一定額以上の場合、高月額以外の月額から選択(高月額は選択不可)。
給付奨学金を併せて利用する場合、月額が制限される予定です。(希望月額が貸与されない場合があります。)

奨学金の種類等	進学先	大学				短期大学・専修学校(専門課程)			
		国公立		私立		国公立		私立	
		自宅通学	自宅外通学	自宅通学	自宅外通学	自宅通学	自宅外通学	自宅通学	自宅外通学
第一種奨学金	最高月額	45,000	51,000	54,000	64,000	45,000	51,000	53,000	60,000
	最高月額 以外の金額		40,000	40,000	40,000		40,000	40,000	40,000
		30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000	30,000
		20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000	20,000
第二種奨学金		20,000～120,000 (10,000円単位)							
入学時特別増額貸与奨学金		100,000～500,000 (100,000円単位)							

※表(1)は日本学生支援機構HPの「支給額」、表(2)は[日本学生支援機構奨学金予約採用説明会説明資料]より作成。

4. 必要書類について

今年度も、奨学金の申込み時に「マイナンバー」の提出(申込者本人が送付する)が必要になります。また、生徒自身の印鑑や銀行口座も必要になります。その他に、生徒さんのご兄弟(中学生以下)の児童手当受給証明書、母子(父子)家庭の場合は児童扶養手当通知書のコピー等、該当する場合は提出してもらう書類があります。今後、日本学生支援機構からの案内を配布しますので各家庭で確認して用意をお願いします。

5. その他

★★日本学生支援機構奨学金の概要&給付の対象確認★★

「日本学生支援機構奨学金ってどんな種類があるの?」「自分って対象に入っているの?」などを確認します。ぜひ参加してください!!

- ①日時 1・2組 → 5月28日(火)14:00～14:55
- 3・4組 → 5月28日(火)15:00～15:55
- 5・6組 → 5月29日(水)14:00～14:55
- 7組・他 → 5月29日(水)15:00～15:55
- 予備回 → 5月30日(木)14:00～14:55

基本的には指定された日に参加。指定日に参加できなければ、他のクラスの指定日に参加して下さい。**時間厳守!!**

②場所 コンピューター室(定員40名)

③筆記用具 持参で参加して下さい。

※給付奨学金の対象確認には、**保護者の年収が必要**です。事前に確認して知っておいてください。(シミュレーションで年収の入力があるため)

参加者には、「高校生のみなさんへ」という新しい給付奨学金制度に関するリーフレットを配布します。必ず保護者に見せてください。リーフレット裏面にあるQRコードで「高等教育への進学支援」のサイトにて、奨学金の概要とシミュレーションを保護者と一緒に確認してください。